平成 21 年度

神奈川県立中等教育学校入学者決定検査

グループ活動による検査 (45分)

~全体の進め方~

- 1 自分の意見のまとめ (10分)
- 2 グループでの話し合いや作業 (30分)
- 3 活動のふり返り (5分)

—— 注 意 ———

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この検査用紙を開いてはいけません。
- 2 「やめ」の合図があったら、とちゅうでも活動をやめましょう。
- 3 自分の意見のまとめは、指示をよく読み、各自で課題に取り組みましょう。
- 4 **グループでの話し合いや作業**は、自分で考え、判断し、 同じグループの人たちと協力して活動に取り組みましょう。
- 5 最後に、**活動のふり返り**の用紙に記入して検査は終わりです。

G | |3

自分の意見のまとめ (10分間)

課 題| 次の文章を読んで,あとの(1),(2)に取り組みましょう。

あなたの学級では、次のような先生の話を聞き、学校生活の中にある 『もったいない』ことを考えています。

先 生 「みなさん,アフリカのケニアの≒ワンガリ・マータイさんが 日本の『もったいない』という言葉と考え方に感動して, 世界中に広めているのを知っていますか。日本では昔から 物をむだにせず,大切に使って生活してきたんです。そこ で,みなさんが学校生活の中で『もったいない』と感じた 場面について具体的に考えてみましょう。」

このあと、学級で、『もったいない』と感じたことを出し合い、それを減らすために、学級の各グループで**2つの呼びかけの言葉**を作り、朝会で全校児童に発表することになりました。

注)ワンガリ・マータイさん 環境保護と人権尊重に対する優れた働きにより 2004 年,ノーベル平和賞を受賞

(1) 次の①~**④の場面**について,『もったいない』と感じた具体例を,学校 生活の中からそれぞれ1つずつ探して書きましょう。

場面	『もったいない』と感じた具体例
① 物をむだに使っている	
② 資源やエネルギーを むだに使っている	
③ まだ使える物を捨て ている	
④ 資源としてリサイクル していない	

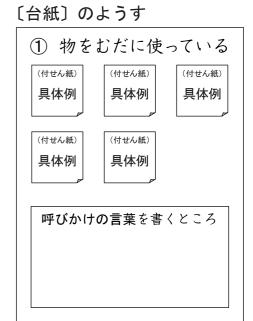
(2) (1) で書いた具体例の中で、特に呼びかけていきたい**2つの具体例**を 選び、付せん紙に1つずつ書きましょう。

※あとのグループでの話し合いや作業で、この付せん紙を使います。

グループでの話し合いや作業 (30分間)

│活 動│ グループで,次の(1)~(5)に順番に取り組みましょう。

- (1) 1人ずつ, **2つの具体**例を書いた付せん紙を, 用意された①~④の場面 ごとの〔台紙〕にはって, 自分の考えを1分ぐらいで発表しましょう。
- (2) どの場面で**2つの呼びかけの言葉**を作る のかをグループで話し合って, [台紙] の ①~④から**2つ**決めましょう。
- (3) 朝会で発表するために、グループの中で **2つの班**に分かれ、それぞれの班が**2つの 呼びかけの言葉**のどちらを担当するか決めましょう。
- (4) それぞれの班で、具体例を使って全校児童 に発表する**呼びかけの言葉**を作り、[台紙] に 書きましょう。



(5) それぞれの班でくふうして、全校児童に対してわかりやすい**呼びかけの** 言葉の発表ができるように練習しましょう。

活動のふり返り (5分間)

受検番号	氏 名

自分の意見のまとめ, **グループでの話し合いや作業**を通して, あなたが取り組んだこと, 学んだこと, 感じたことなどを書きましょう。

下の欄には 記入しない